

日ラグ協発第 18-836 号
平成 31 年 1 月 17 日

関東ラグビーフットボール協会
理事長 海老原 洋一 様
関西ラグビーフットボール協会
理事長 松原 忠利 様
九州ラグビーフットボール協会
理事長 久木元 孝行 様

(公財) 日本ラグビーフットボール協会
専務理事 坂本典幸



指導者資格制度改定について (通達)

平素は日本ラグビーの普及発展に多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび「指導者資格制度」を改定し、平成 31 年 4 月 1 日より施行することとなりました。主たる改定箇所は下記の通りです。貴協会におかれましては所属都道府県協会に周知徹底いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 資格名称の変更 (スタートコーチ以降をアルファベット表記に変更)
 - ・スタートコーチ→C 級コーチ (新設) →B 級コーチ (育成) →A 級コーチ (強化)
→S 級コーチ (新設)
2. C 級コーチの新設
 - ・スタートコーチと育成コーチ (新名称 B 級) の間に C 級コーチを新設
3. S 級コーチの新設
 - ・トップチームコーチを廃止し、強化コーチ (新名称 A 級) の先に S 級コーチを新設
4. 受講条件の変更
 - ・強化コーチ (新名称 A 級) の自己推薦枠、トップアスリート推薦枠を新設
※都道府県協会からの推薦枠 (三支部協会推薦枠) は現行通り運用されます。
5. 資格保有の義務化に関わる規定の変更
 - ・大会出場チームの指導者資格保有の義務化
 - ・日本代表及びトップリーグチーム指導者の資格保有の義務化

【添付資料】

1. 新指導者資格制度概要
2. 新指導者資格制度についての解説

お問い合わせ先

公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会
普及育成委員会 コーチ部門 事務局
jrfucoach@rugby-japan.or.jp

以上